

沖縄県小売業SAFE協議会

～私たちは労働災害の防止対策に取り組んでいます～



沖縄県内の小売業における休業4日以上の労働災害（以下「労働災害」という。）による死傷者数は直近10年で約2倍に増加しています。

「転倒」や腰痛などの「動作の反動・無理な動作」による災害が多く発生しており、労働災害全体の約6割を占めています。

沖縄県小売業SAFE協議会では、協議会メンバーの労働災害防止の取組事例を共有し、労働災害の防止に取り組んでいます。

このリーフレットでは、協議会メンバーの労働災害防止に関する取組を紹介しています。参考にしていただき、ぜひ皆様の職場でも取り組みをお願いいたします。



沖縄県内小売業における労働災害（休業4日以上）発生状況の推移
(新型コロナウイルス感染症のり患によるものを除く)

(出典：労働者死傷病報告)

Safer Action For Employees

～従業員の幸せのための安全アクション～



沖縄県小売業SAFE協議会

・この協議会は沖縄県内のリーディングカンパニー、業界団体、行政機関を構成員として労働災害防止に関する情報の共有、好事例の周知、啓発活動を通じて、労働災害を防ぎ安全で安心して働く職場の実現を目指しています。

構成員メンバー

企 業： イオン琉球株式会社 / 金秀商事株式会社
株式会社サンエー / 株式会社リウボウインダストリー
株式会社リウボウストア / 生活協同組合コープおきなわ
業界団体： 沖縄県商工会連合会
専 門 家： 一般社団法人日本労働安全衛生コンサルタント会沖縄支部
行政機関： 沖縄県商工労働部中小企業支援課

令和7年2月現在 順不同

問い合わせ先【事務局】



沖縄労働局 労働基準部 健康安全課 電話 098-868-4402

サンエー～安全衛生教育～

【例題6】

«発生状況»

鮮魚作業場にて寿司場に行こうと慌てて小走りで移動した際、床タイルが流水解凍中のサーモンの油で滑りやすくなっていた為、足を滑らせて転倒。咄嗟に受け身した時に左手を床に突いて左手首を骨折した。長靴を着用していたが、靴底が摩耗していた。



●不安全な状態（物・環境・状態）は？

●不安全な行動（人）は？

●ケガをしない為の防止対策

【例題7】

«発生状況»

青果加工場にて、クーラーの冷気を確認しようと1.8mサイズの脚立に上った際、天板から2段目辺りで脚立がぐらついた為、倒れると思いそのまま床に飛び降りた。高さがあった為、膝に負荷がかかり靭帯を損傷した。脚立の脚にあるキャップが無くなっていたり、以前からガタついていたがそのまま使用。被災前日の安全パトロールで脚立の点検項目があったが、安全衛生委員は確認しないまま「問題なし」と回答した。



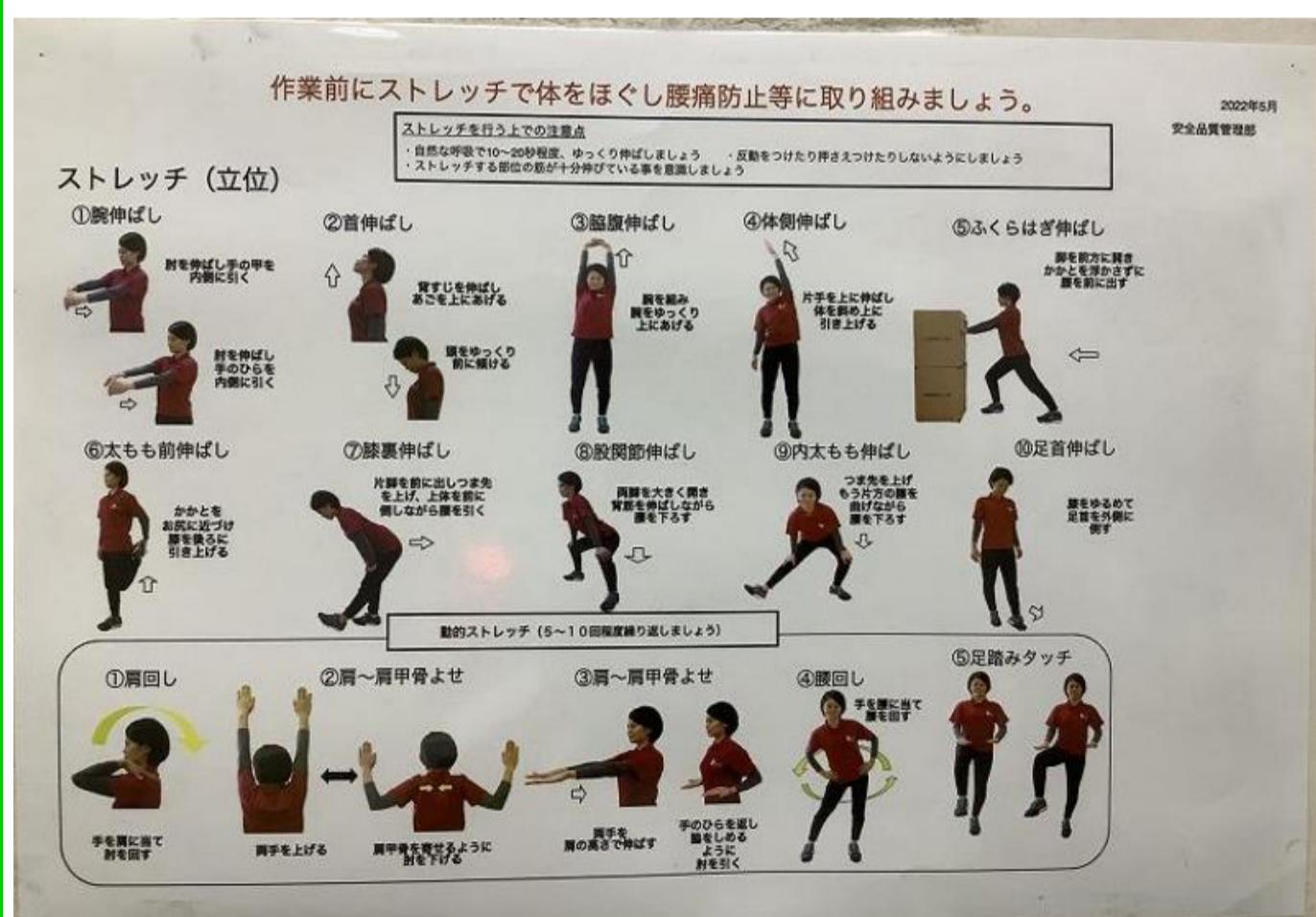
●不安全な状態（物・環境・状態）は？

●不安全な行動（人）は？

●ケガをしない為の防止対策

・社内登用社員の雇入れ研修時に、実際の労災事例から問題点と改善対策を自分で考え、グループで共有するディスカッションを実施しています。

タウンフラザかねひで～腰痛予防・転倒対策～



・「ストレッチ・歩き方」の掲示物を休憩室や通路等に貼り付け、転倒しない体づくりを励行しています。